



明石市立江井島中学校通信

しまっかが宝

令和2年
(2020年)
5月25日
第3号

学校長 植垣 文夫

登校可能日を設ける趣旨について

今回の登校可能日の設定については、明石市教育委員会からの指示により設定しました。生徒の登校可能日を設定し、生徒の心身の状態や生活習慣、学習状況を把握し、スムーズに学校再開ができるようにするためという説明でした。

また、生徒は今年度が始まって、数日しか登校できていません。学校生活において生徒は、友だちどうしのつながり、担任の先生をはじめ先生方とのつながりの中で大きく成長していきます。学校再開にむけて、今回の登校可能日はそのようなクラスのまとめ、友だちどうしのつながりを少しでも大切にしたいという、市教委からの指示のもとに計画しております。

臨時休業中の登校可能日の感染症対策等について

1. 換気について

- ①生徒が登校してくるまでに、教職員は教室と廊下の窓を全開にします。
- ②授業中は教室の両側の窓及び廊下の窓を開けて、常時換気します。
- ③休み時間は必ず教室の窓、廊下の等を全開にして換気します。

2. 基本的な感染症対策の徹底について

- ①登校してきた生徒には石けんで手洗いするように指導します。
- ②咳エチケットやマスクを着用するよう指導します。
- ③教室に戻るとき、トイレの後等に丁寧に石けんで手洗いするように指導します。

3. 学習形態について

- ①前後左右可能な限り机を離し生徒が黒板の方を向くように机を配置します。
- ②特別教室は固定機の制約等もあることから生徒どうしの間隔に配慮します。

4. 健康観察について

- ①健康観察票を回収、確認します。
- ②検温をしてきていない生徒はすぐに検温をします。
- ③体調不良（緊急性）や発熱がある生徒は保健室で休ませるとともに、保護者に連絡をし、できるだけ早く迎えに来てもらいます。

政府（厚生労働省）の示す「新しい生活様式」について

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 □咳エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □名刺交換はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定